

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 9 月 3 0 日
契 約 業 者 名	東綱橋梁（株）
契 約 業 者 の 住 所	栃木県下野市下古山 1 4 3
工 事 の 名 称	R 4 東関道潮来 I C 橋上部工事
工 事 場 所	茨城県潮来市延方地先
工 事 種 別	鋼橋上部工事
工 事 概 要	工場製作工（桁製作工一式、工場塗装工一式） 橋梁付属物工（排水装置工一式、地覆工105m、橋梁用防護柵工92m、 管路工95m） 中央分離帯撤去・復旧工一式 仮設工（作業ヤード整備工一式、後打ちコンクリート用足場工一式、 交通管理工一式） 共通仮設費（運搬費一式、安全費一式、技術管理費一式、営繕費一式）
工 期（自）	令和 5 年 1 月 1 1 日
工 期（至）	令和 6 年 9 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	4 0 7 , 1 9 8 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 1 1 6 , 0 5 0 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	5 2 3 , 2 4 8 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	1. 工場製作工 数量精査の結果、桁製作工、工場塗装工の数量を増工する。 2. 橋梁付属物工 当初特記仕様書第 5 4 条に基づき、排水装置工を数量精査（増）する。 また、設計照査の結果、地覆工、橋梁用防護柵工を数量精査（増）、 管路工を追加する。 3. 中央分離帯撤去・復旧工 現地調査の結果、中央分離帯撤去・復旧工を追加する。 4. 仮設工 現地調査の結果、仮設工を追加する。 5. 工期は元設計とおりとする。